

第7回 学術集会のご案内

『みんなで共有しよう！ケアの実際』

日時：2025年11月15日（土）13:00～17:00

- ・対象：看護師、セラピスト等訪問看護に従事する者
- ・会場：大阪府看護協会ナーシングアート大阪 3F レモンホール
大阪市城東区鳴野西2-5-25
- ・参加費：会員/1ST 4,400円 非会員/1名 5,500円
- ・申し込み方法：当協会HPより <https://daihoukan.or.jp>
- ・申し込み締め切り：10月31日



コメンテーター：大阪公立大学 看護学部 地域包括ケア科学分野
教授 河野あゆみ 先生

事例発表（順不同）

- ・ポータブルエコーを用いての心不全管理の検証ーポータブルエコーを活用するためにー（豊能）
- ・尖足が著明で外出が困難となった自閉スペクトラム症児への支援
～車椅子を使用した移動手段の獲得と多職種で支えるつながり～（中河内）
- ・共生社会の実現を目指した認知症カフェ（市北）
- ・COPD末期患者の在宅看取りを支えたロードマップの作成とその意義（市北）
- ・転倒を繰り返す進行性疾患を持つ患者の行動変容を促す関わり（市北）
- ・家族と共にその人らしく「生きる」を支えた支援ー人生最期の迎え方～（市南）
- ・訪問回数に制限のある慢性心不全患者の在宅看取りができた一事例
～SNSを使用した多職種連携による支援～（堺）
- ・独居で在宅看取りとなった終末期利用者に対する支援
～家族との信頼関係構築により在宅看取りが実現した一例について～（堺）
- ・あきらめかけた重度褥瘡が治った！～専門性の高い看護師の助言を受けての実践報告～（堺）
- ・終末期におけるがん患者のレジリエンス獲得のプロセス
～卵巣がんの終末期患者への看護援助を振り返って～（堺）
- ・重症足病変のある在宅療養者に対するフットケアの治療効果と多職種連携の重要性に関する一考察（泉南）
- ・アルツハイマー型認知症療養者への作業療法によりBPSDが改善した症例（泉南）

……問い合わせ……

一般社団法人大阪府訪問看護ステーション協会 事務局
〒542-0012 大阪府中央区谷町6-4-8 新空堀ビル205号

TEL：06-6767-3800 / 06-6767-3801 E-mail:ohk.st-kyokai@tiara.ocn.ne.jp